

第14回水俣市総合教育会議 会議録（概要）

日時：令和6年3月21日（木） 午後1時30分～午後2時45分

場所：水俣市役所3階 市長会議室

【水俣市総合教育会議出席者】

市長 高岡 利治
教育長 小島 泰治
教育委員 平尾 雅述
教育委員 山田 誠次
教育委員 堀 浄信
教育委員 本田 恵津子

【市長部局：事務局及び関係出席者】

総務課長 岩井 浩昭
観光スポーツ戦略課長 中村 俊彦
総務課 行政管理室 濱野 徹
総務課 行政管理室 白坂 優季

【教育委員会：事務局出席者】

教育課長 設楽 聡
教育課 学校教育室 榮永 哲久
教育課 学校教育室 松元 草也
教育課 学校給食センター 田畑 和彦
教育課 指導主事 森 安広
教育課 学校教育室 田上 朋史
教育課 学校教育室 森山 結

【傍聴者】 1名

1 開会 （司会進行：総務課 行政管理室 濱野）

2 議事

（1）協議事項

第1期水俣市教育振興基本計画の進捗状況について

高岡市長 本日は、第14回総合教育会議にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

また、日頃から教育委員の皆様には教育行政の推進にご尽力賜りまして、改めて感謝申し上げます。短い時間ではありますが、実りある協議の場にしたいと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

濱野 それでは、本会議は市長が招集し教育委員会と協議・調整する場でありますので、市長に議長をお願いしたいと思っております。市長よろしく申し上げます。

高岡市長 それでは、早速ですが、今回のテーマは「第1期水俣市教育振興基本計画の進捗状況について」となっております。昨年度の会議で「水俣市教育振興基本計画」の策定に向けた協議を行いました。本市の教育大綱の基本理念に基づき、本市における教育の振興のための基本的な計画として教育委員会で策定され、令和5年度からこの計画がスタートしております。計画の開始後、約1年が経過したこともあり、今回その進捗状況について教育委員の皆様と情報共有をさせていただきたいと思っております。

それでは、協議事項「第1期水俣市教育振興基本計画の進捗状況」について、事務局から説明をお願いします。

【教育課】 ≪第1期水俣市教育振興基本計画の進捗状況について説明≫

高岡市長 ただいまの事務局からの説明に対し、御質問、御意見はございませんか。

堀委員 教育振興基本計画について、進捗管理と評価はどうされていますか。

設楽課長 教育振興基本計画は、市の総合計画と連動しています。総合計画には市の行政評価システムがありますが、教育委員会には独自の点検評価というシステムがあり、外部委員も入っています。

堀委員 確かな学力についてですが、学力を上げることは大切なことだと思います。ただ、教育基本法が一番の目的は、人格の完成のほうです。決して学力だけではないと私は思っています。私の法人の施設に来る子供たちは、命からがらでとても勉強どころではありません。

だから、この市学調及び県学調の評価は、あくまでも、どれだけ先生方が子供たちに教育を施しているか、教育環境を整えられているかの評価として考えられたらと思います。

通知表の始まりは、生徒を評価するためではなく、先生がどれだけ子供たちに伝えられるかというところから始まったと聞きました。だから、子供側ではなく先生側を評価するということで考えていただければと思います。競争社会だけでは、子供たちはますます生きづら

さを感じてしまいます。

山田委員 私も学力について述べさせていただきますが、県学調では国・数・英の3教科が設定されています。先ほど、プログラミングの説明がありましたが、これも理解力や発想力という部分が想定されていると思います。そのコンセプトと県学調は合っていないのではないのでしょうか。むしろ社会と理科の方がいいような気がします。

また、市の学力調査では、国語の読解力が低いと出ているようですが、これは全ての部分に直結するのではないかと思います。

SDGsについては、ISOを包含しながら進めるのはいいと思いました。未来志向の考え方でSDGsを意識した取組など、具体的な方向性も示しながら実施していただけるとありがたいです。

平尾委員 最近、総合計画などを市のホームページで見えています。プログラミングの話もありましたが、人材育成は官民一体で進めてほしいです。

水俣市は環境の取組が素晴らしく、SDGs未来都市のタツノオトシゴのロゴマークなども素晴らしいですね。SDGsの取組は、環境Onlyから移行するというよりは、環境をベースとしてという表現がいいかもしれませんね。その辺の市民への啓発を期待したいところです。

学力については、学校は勉強するところだから、基本的な学力をつけるのが最大の目標であり、先生方もそのための力を付けなければならないと思います。テストの結果だけが全てではないと思いますが、まずは基礎的な学力はつけてほしいところです。

それと読解力が低いということでした。県学調も大切ですが、読解力を付けるためには、読書活動が大事で、そこで力をつけていくべきだと思います。

全国的に本屋が減っていますが、官民一体となって考えるべきですね。本屋の中にカフェを入れるとか、あるいは商業施設の中に図書館を入れるとか。

部活動地域移行については、人づくりを大事な視点としてほしいです。勝ち負けも大切ですが、人権教育も絡めて、水俣にふさわしい地域移行として子供たちが楽しめる制度であればと思います。

地域とともにある学校づくりについては、今現在、どんな活動を地域で行っていますか。

松元 現在、4名の地域学校協働活動推進員を配置しています。令和5年度は、湯出の七滝めぐりや、花壇づくり、十五夜の祭りなど、地域と学校の懸け橋として活動を行っていただきました。これらの活動は、推進員がいなくてもできていたかもしれませんが、推進員が入ることにより、新たに異動してこられた先生など、スムーズに活動が行えるようです。

平尾委員 文化財の保存活用についてですが、VRを利用すればリアルに表現できるので、検

討の余地はあると思います。文化財は、展示することも大事ですが、管理面での大変さもあるので。それとマップ作成についてですが、環境センターは県外から来られる方が多く、水俣は交通の便が悪い、新幹線駅を出たら何もない、また来たいという気持ちにならないという声を聞きます。その都度謝っていますが、PRも含めて、また来たいという気持ちになるような取組を期待します。

本田委員 部活動地域移行について、これから計画を立てて進めていかれると思いますが、子供のスポーツ格差が心配です。スクールバスでの送迎も検討中とのことですが、それがあっても参加できない子は出てくると思います。誰一人取り残さないという視点で制度を整えてほしいと思います。

キッズスポーツ基金について、地域移行後のバス移動の費用に使用するとか、そういうことは考えられませんか。

あと、準備が整った競技から順次移行していくということも書いてありますが、とにかく時間はないと思いますので、計画的に進めていただければと思います。

受け皿となる各競技の指導者については、教育関係以外の方が教えることへの不安もあるので、人材育成が必要だと思います。子供たちを引き受ける以上、技術指導以外のこともあるはずで、日体大との連携による指導者育成という話がありますが、技術面以外の指導もできるような指導者を育てていければと思います。

文化財の活用は、スポーツに絡めることはできないでしょうか。トレイルとは違うと思いますが、走りながらその地域をめぐるようなことも検討してもらえたらと思います。

水俣市は自然豊かなまちです。子供たちが自然に親しみながら育っていくような、そんなこともやってほしいと思います。

中村課長 基金の件ですが、この部活動地域移行には、多くの検討課題があります。スクールバスによる送迎もその一つですが、そこをどうするか、今後、協議させてもらえたらと思います。指導者育成についても、日体大との連携協定がありますので、その中で水俣独自の資格取得なども検討できればと思います。

高岡市長 水俣にお越しただいてからの移動手段については、教育以外にも観光分野などとの関連性がありますが、外部の方々には水俣の知識がゼロの状態から来られることもありますので、交通案内など上手くいくようにしたいと思います。

小島教育長 学力についてですが、今回の結果を見て学力が上がっている学校は、先生方が一致団結して取り組んでおられるようです。そのため、令和6年度は、各校の推進役である教頭、教務主任、研究主任を集めて、研修を行いたいと考えています。それと、各学校を訪問して、きちんとやっているのに学力が上がっていないのはなぜだろうと思っていましたが、

それらの学校の傾向として不登校児童生徒数の多さがありました。逆に、学力が上がっている学校は不登校数が少なかったようです。各学校には、不登校児童生徒への学力の定着にも力を入れるように指示したいと思います。

平尾委員 この会議に来る前に、環境センターの館長と話しましたが、豊かさとは地域の住みやすさであるとのことでした。これから人口は減りますが、それでも住みやすいまちの特徴としては、4つのポイントがあり、医療、福祉、教育、環境だそうです。水俣市は自然が美しく、和紅茶も素晴らしい。とらやの羊羹にも入っていて、蜂楽饅頭もあります。そして人情の厚さもあります。

水俣市で、他の地域にない文化を生み出すためにも、住みやすさの地産地消という考え方が必要かなと思います。

山田委員 住みやすさに加え、水俣市は人が優しいと思います。地元の方々はなかなか意識していないかもしれませんが。

堀委員 児童福祉法が一部改正されましたので少し説明させてください。

《児童福祉法の改正概要を説明》

要望ですが、スクールソーシャルワーカーの配置数を増やしてほしいと思います。今も配置されていますが、まだ足りていないようですので。

それと、当法人の職員が、4月から子ども家庭庁に出向になることも報告しておきます。

高岡市長 本日、市内小学校の卒業式があり、その際の祝辞において、能登半島が大変な中、手を差し伸べることの大切さを述べました。これは、日常生活においても、困っている人を見つけたら声をかけてあげるなど、そういうことができれば、人間的な豊かさが育ちますので、そんな心を持った人たちが増えていけば、水俣はもっと住みよいまちになっていくと思います。

それでは、みなさま、御意見ありがとうございました。時間がまいりましたので、これを持ちまして、第14回水俣市総合教育会議を閉会といたします。事務局から事務連絡をお願いします。

3 閉会（総務課行政管理室 濱野）

次回の開催時期については未定です。開催にあたりましては事前に委員の皆様にご通知させていただきます。本日は長時間にわたり、活発な御意見をいただき、ありがとうございました。